



2018年8月10日 株式会社ビーエスフジ/WAKUWAKU JAPAN 株式会社

プロ・アマを問わず、ひたむきに音楽と向き合うミュージシャンの活動と

感動秘話を紹介する音楽プログラム

FOTOSEN₁

第1回:BS フジ 8月 26日(日)24:30~25:30/WAKUWAKU JAPAN 8月 31日(金) 第2回:BS フジ 9月 30日(日)24:30~25:30/WAKUWAKU JAPAN 10月 5日(金)

10 月から BS フジ・WAKUWAKU JAPAN でレギュラー化が決定!

株式会社ビーエスフジ(本社:東京都港区 代表取締役社長:亀山千広)、WAKUWAKU JAPAN 株式会社(以下、WWJ)(本社:東京都港区 代表取締役社長:川西将文)は、音楽と真剣に向き合い、夢を実現するために活動するミュージシャンを応援する音楽番組『OTOSEN』を放送いたします。

この番組は、プロ・アマ・メジャー・インディーズを問わず、音楽を愛し、音楽と真剣に向き合いながら活動するミュージシャンたちの密着取材とパフォーマンスを紹介する音楽ドキュメンタリーです。紹介されるミュージシャンにとって、この番組は最高の"プレゼンテーションのステージ"。毎回、彼らの夢、挑戦、試行錯誤、挫折、感動、絆など様々なエピソードを紡いでいきます。第 1 回は、「三味線を用いた FUNK MUSIC プレーヤー」や「学校でライブを行うシンガーソングライター」、「路上でチケットを売り、武道館ライブを成功させたミュージシャン」。そして「音楽を手話で伝えるボーカルグループ」を紹介します。スタジオでは MC に、ふかわりょうと柏木由紀(AKB48/NGT48)を据え、取り上げたミュージシャン達の活動内容や考え方について出演者が語り合います。

番組の見どころについて、ふかわは、「この番組は、音に取り憑かれた人たちが集う場所だと思っています。時に優しく、時に厳しく、出演者による"応援"という名目で、好き勝手にトークをするのが魅力ですし、それが誰かの光になれば良いと思っています」と、コメントしています。

柏木は、「この番組では、アーティストの音楽活動だけでなく、人となりや生い立ちまで追っているので、本当に面白いです。純粋に音楽が好きな方はもちろんですが、"夢がある方"、"何かに迷っている方"に見ていただくと、凄く勇気をもらえると思います。私も番組を通じてアーティストの皆様を応援していきたいと思います!」と、番組への意気込みを語っています。

BS フジでは、8 月 26 日(日)、9 月 30 日(日)、WWJ では、8 月 31 日(金)、10 月 5 日(金)に 1 時間の特別番組を放送。その後、BS フジで 10 月 7 日(日)、WWJ で 10 月 10 日(水)から 30 分のレギュラー番組となります。 WWJ は、インドネシア、台湾、シンガポール、ベトナムなど 7 つの国と地域で放送いたします。











【放送スケジュール】

BS フジ

第1回:2018年8月26日(日)24:30~25:30 第2回:2018年9月30日(日)24:30~25:30

第3回:2018年10月7日(日)24:30~25:00 (予定)※レギュラー放送スタート

※第3回は、放送時間が変更となる場合があります。

WAKUWAKU JAPAN

第1回:2018年8月31日(金) 第2回:2018年10月5日(金)

第3回:2018年10月10日(水)※レギュラー放送スタート

※放送時間は、国によって異なります。放送する国と地域は以下の通りです。 インドネシア、台湾、シンガポール、ベトナム、ミャンマー、スリランカ、モンゴル

【第1回 出演者】

MC:ふかわりょう 柏木由紀 (AKB48/NGT48) ※MC はレギュラー放送にも出演

コメンテーター:グ・スーヨン 松田元

ゲストコメンテーター:シシド・カフカ 森重樹一(ZIGGY)

■取材ミュージシャン

川嶋志乃舞

幼少期より三味線を学び、「天才三味線少女」として名を馳せた。その後、東京藝術大学邦楽科長唄専攻というキャリアをベースに、 並行して FUNK MUSIC を自作し、ライブハウスで活動中。

大野靖之

「学校でのライブ」をライフワークとして活動中。自身の楽曲が中学の教科書に掲載されている。それらの縁から 7 つの学校から校歌の制作依頼もある。

宮崎菜穂子

インディーズデビューから 10 年。過去に路上でチケットを売り、武道館ライブを成功させた経験を持つ。

HAND SIGN

手話パフォーマンスで話題のボーカルグループ。手話で音楽を伝えるという、前例のない事に挑戦し、障害を抱える方々に活力を与えている。